

仏器磨き

7月30日に檀信徒の方々に仏器磨きをしていただきました。朝早くから、午前中をかけて行っていただきました。大変力のいる作業ですが、おかげさまで仏器もきれいになり、気持ちよく8月の行事に臨むことができました。ご参加の皆様ありがとうございます。斑鳩寺では1月と7月に檀信徒の方々に仏器磨きをお願いしています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



太子夏会式・斑灯会開催

8月15日は台風の影響で、あいにくのお天気となり19回目の斑灯会は、21日に開催された太子夏会式との同時開催となりました。21日は天気も良く、境内には約50店の夜店が軒をつらね、例年の人出より多くの方にお越しいただいたように思います。大きな事故も無く無事に終わることができました。ご協力いただいた檀信徒の方、地域の皆様、商工会の皆様、ありがとうございます。



施餓鬼会厳修

太子夏会式の翌日、8月22日に斑鳩寺では聖徳殿にて施餓鬼会の法要を行いました。施餓鬼とは『救拔餓鬼陀羅尼經』に由来します。施餓鬼の詳しい説明は省略しますが、施餓鬼は餓鬼道に落ちた人に布施をすることで救い、さらにその功德によって現世の福德長寿と来世の後生安穩を目的とします。餓鬼道に落ちた人を救い供養するという点でお盆と結びつき、現在のように皆様の現世利益を祈願し、さらにご先祖さまを供養する行事となりました。暑い中沢山の方にご参列頂きました。ありがとうございました。



お盆ってなに？

お彼岸にむけて

今号は十七条憲法のシリーズをお休みしてお盆とお彼岸についてご紹介いたします。

お盆とは『盂蘭盆経』に依ります。目連尊者が餓鬼道に堕ちた母を助けるために釈迦さまに相談すると、7月15日の衆僧自恣の日にたくさんの僧侶に百味の飲食などを布施しなさいと答えられた。これが現在のお盆での先祖供養の由来です。

仏教が日本に伝来したのは538年（諸説あり）と言われ、その後聖徳太子が日本に仏教を弘められました。『日本書紀』推古天皇十四年（606）に「この年より初めて寺ごとに四月八日、七月十五日に設齋す」とあります。これが現在のお盆の起源になります。設齋とは齋会を設けるということで、齋会とは僧侶を集めて食事を提供し法要を行うことです。古代インドでは僧侶は雨季の期間（4月15日〜7月15日）外出せず修行や学問に励んでいました。これを夏安居などと言います。『日本書紀』天武天皇十一年（683）に「是夏、初めて僧尼に請て安居せしむ」とありこの風習が早く日本に伝わったことがわかります。夏安居の最終日に修行僧に在家の人々が飲食を布施したことが、目連尊者の百味供養と重なり、発展したとされています。ちなみに中国で7月15日は

「中元」と言います。お盆が一般にまで普及したのは江戸時代の頃です。『東都歳時記』（1838）には7月13日に迎え火、16日に送り火などの記述がありますが、7月1日を盂蘭盆日、8月1日を八朔盆というように、元はもっと長い期間であったようです。

長々と歴史について解説してきましたが、お盆の行事は仏教の教えだけではなく、仏教伝来以前から日本人が大切にしてきた先祖供養が、仏教の教えと結びついて現在の形になりました。自分より先に亡くなった大切な人、両親、パートナー、子供、そして自分が存在するのに欠かすことのできない全てのご先祖さま。その人達に1年に1度だけでも自分のそばに帰ってきてほしい。その思いが、迷子にならないようにと、軒先に提灯を吊るし目印にしたり、早く帰ってきてほしいという思いからキュウリが馬になり、お土産を持ってゆつくり帰ってほしいからナスが牛になったわけですね。形にこだわらず、それを継承することも大切です。しかしそれ以上に大切なのは、ご先祖を大切に思う気持ちをどう形に現すかです。気持ちはあると言っていますが、気持ちは薄れていきます。気持ちだけでは伝わらないこともあります。それは生きている人に対しても同じです。言葉にして伝えたり、形にして気持ちを伝えることで初めて伝わることもあるでしょう。

今月はお彼岸です。お彼岸も農耕儀礼と深く関わりがあり、そこから先祖供養と結びつき仏教行事となっていきましたが、年に2回ご先祖さまに感謝する大切な時期です。どうぞ日頃の感謝の気持ちを形にして、手を合わせてください。



太子会式とは？

斑鳩寺では毎年2月22・23日に太子春会式、8月21日に太子夏会式を行っています。その歴史や起源など、わからないことばかりですが、太子会式はお祭りではなく法要がメインです。そこに娯楽がひっついて、盆踊りが行われたり、現在のように出店が出る形で行われるようになってきたと思われます。聖徳太子は622年の2月22日に亡くなりました。つまり、春会式は聖徳太子の法要を行っていることとなります。そこでお稚児さんを募集して、聖徳太子を偲ぶとともに、聖徳太子に1年間見守ってもらうよう祈願するわけです。そして夏会式は盆月に聖徳太子の供養をします。その本分を知っていただければ幸いです。どうぞ聖徳太子にお供えを持っていただき、手を合わせた後で楽しんでいただければと思います。

次回の「和」発行は11月の予定です。お楽しみに。

9月の予定

- 10日 8:00 境内清掃 (檀信徒さん)
- 9日 彼岸お参り開始
- 21日 10:00 御詠歌の練習
- 28日 10:00 護摩祈願法要

10月の予定

- 10月は秋祭りのため檀信徒さんの掃除はお休みです。
- 19日 御詠歌の練習
- 28日 10:00 護摩祈願法要
- 29日 ゆいまるしえ開催

各行事への皆様のご参加を宜しくお願い致します。

斑鳩寺では毎朝6時30分から聖徳殿にて朝勤行を行っています。どなたでもご参加できますので、中に入ってお焼香してください。(7・8・21・28・30日は本堂です)

